

工事作業安全上のご注意

必ずお守りください

工事作業時の事故防止と、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った工事作業をした時に生じる危害や、損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

Table with 3 columns: Prohibited actions (e.g., connecting power to non-designated terminals), Required actions (e.g., using correct voltage), and Safety warnings (e.g., avoiding high voltage equipment).

注意

Table with 3 columns: Environmental restrictions (humidity, vibration), Installation requirements (avoiding heat, magnetic fields), and Security device placement (avoiding fire, gas).

お願い

- 配線工事及び機器取付工事には下記の資格が必要です。(1)電気配線工事...「電気工事士」(2)自火報工事...「消防設備士」甲種4類

※ 商品同梱の取扱説明書を併用願います。

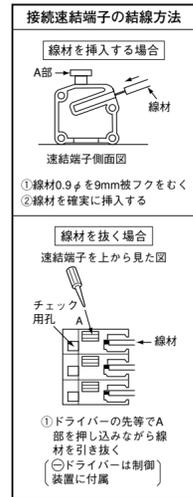
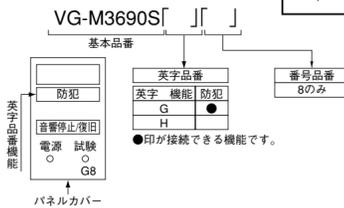
- AC100V以上の電力線と各センサー、付属機器間の配線は別配管工事とするか、配管工事しない時は電力線から、1m以上離して配線してください。

概要・特長 本装置は、集合住宅用室内親機でセキュリティ機能(火災・ガスもれ・非常など)以外に下記特長を有する消防予第220号対応GP型3級受信機です。

室内親機バリエーション

室内親機は、システムによって機能組み合わせができます。

(例) VG-M3690S「」「」について



2 接点出力アダプター結線図

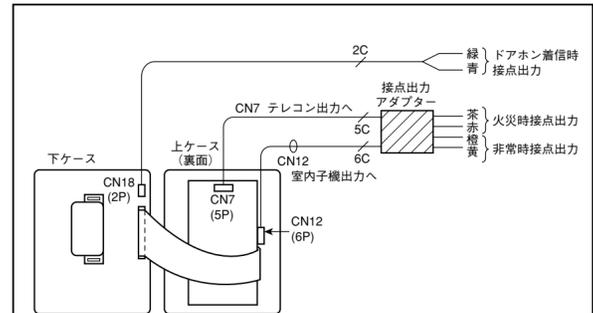
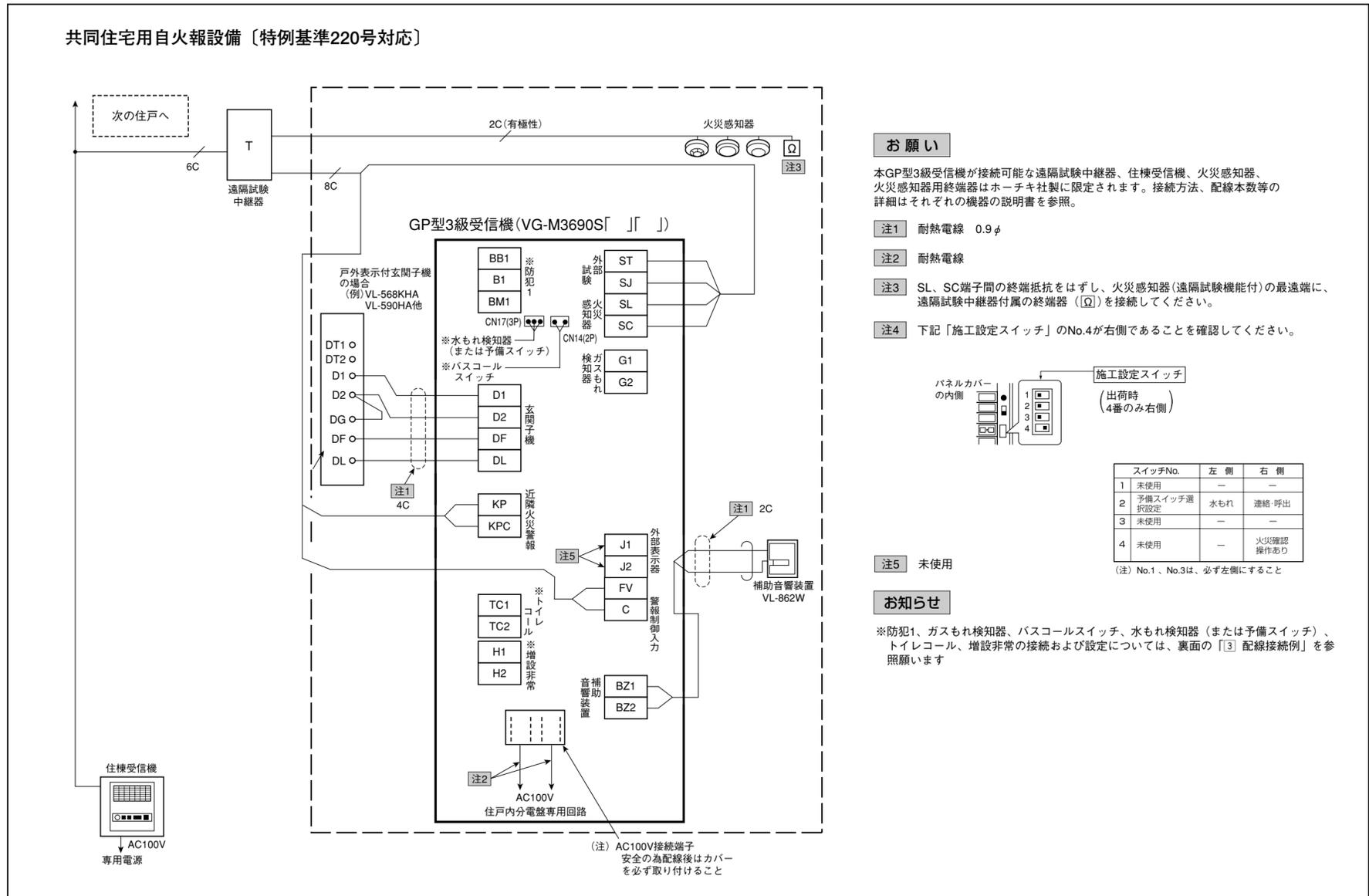


Table with 3 columns: Output name (e.g., fire alarm), Output method (e.g., adapter), and Capacity (e.g., DC30V 1A).

1 配線接続例 住戸内のGP型3級受信機の接続方法



お願い

本GP型3級受信機が接続可能な遠隔試験中継器、住棟受信機、火災感知器、火災感知器用終端器はホーチキ社製に限定されます。

- 注1 耐熱電線 0.9φ
注2 耐熱電線
注3 SL、SC端子間の終端抵抗をはずし、火災感知器(遠隔試験機能付)の最遠端に、遠隔試験中継器付属の終端器(Ω)を接続してください。
注4 下記「施工設定スイッチ」のNo.4が右側であることを確認してください。

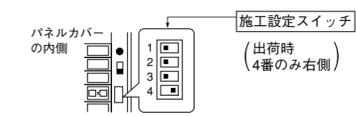
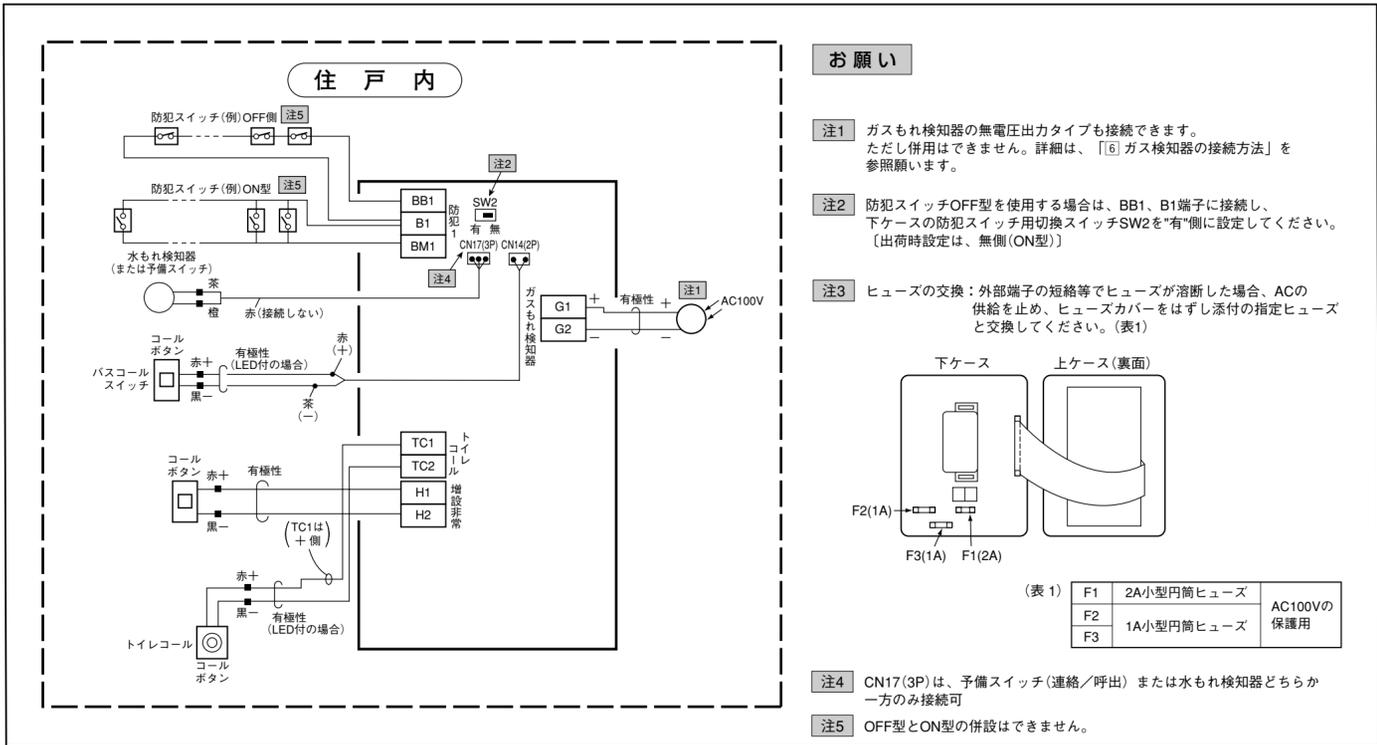


Table with 3 columns: Switch No., Left side, Right side. Shows settings for various switch numbers.

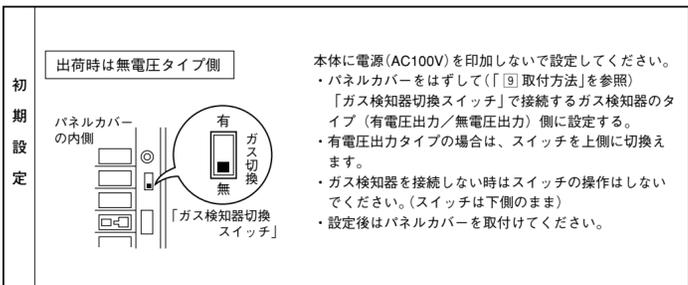
お知らせ

※防犯1、ガスもれ検知器、バスコールスイッチ、水もれ検知器(または予備スイッチ)、トイレコール、増設非常の接続および設定については、裏面の「3 配線接続例」を参照願います

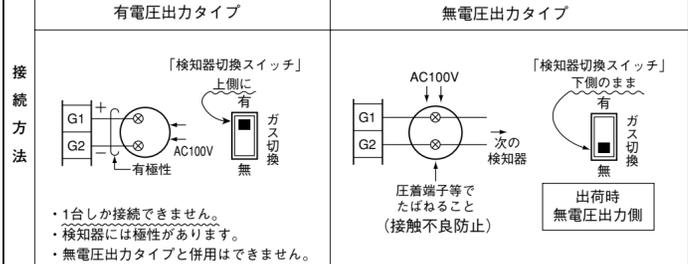
3 配線接続例 各種センサーおよびコールボタンの接続方法



6 ガス検知器の接続方法

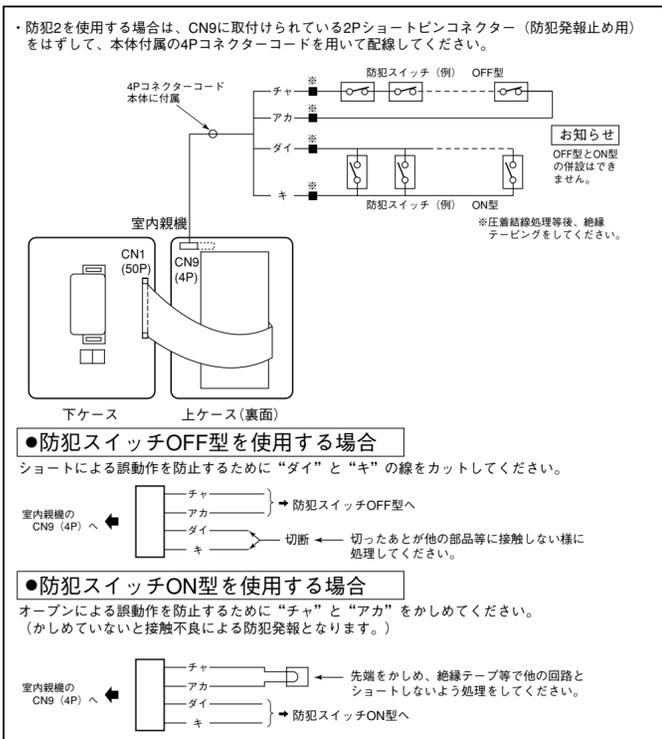


- 工事手順**
- 1) 住戸の電源ブレーカーのOFFを確認する。
 - 2) 下図の接続方法に従いタイプに応じてガス検知器を接続する。
 - 3) ガス検知器にAC100Vを給電する。
 - 4) 本体にAC100Vを給電する。
 - 5) 有電圧出力タイプを接続した場合は断線警報が出ないことを確認すること。断線警報(“ピー、ピー、配線を確認してください”、ガスもれ灯点灯)が出る場合は
 - ・ガス検知器の故障
 - ・検知器ヘッドの未装着
 - ・ガス検知器にAC100Vが給電されていない
 - ・ガス検知器と本体間の配線断線が考えられるので修復してください。

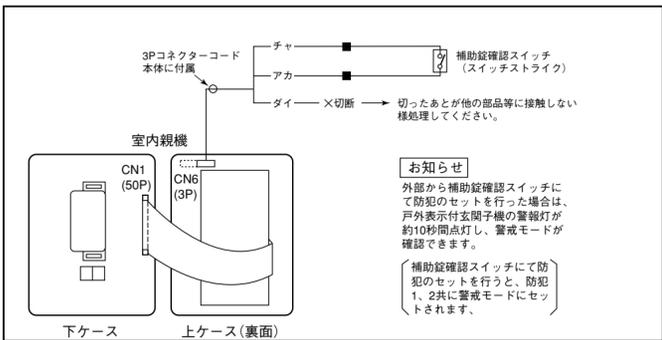


- 検知器警報テスト**
- 1) ガス検知器の付属用ガスまたはガスライターで検知器にガスを入力する。
 - 2) ガス検知器鳴動後も継続してガスを入力する。
 - 3) 約40秒後、本体から警報音、警報表示ランプが鳴動、点滅する。
 - 4) 本体鳴動後も継続してガスを入力する。
 - 5) 本体鳴動後約15秒後、戸外表示器(玄関子機)の警報音が鳴動、警報ランプが点滅することを確認する。

7 防犯2 接続方法



8 外部防犯接続方法

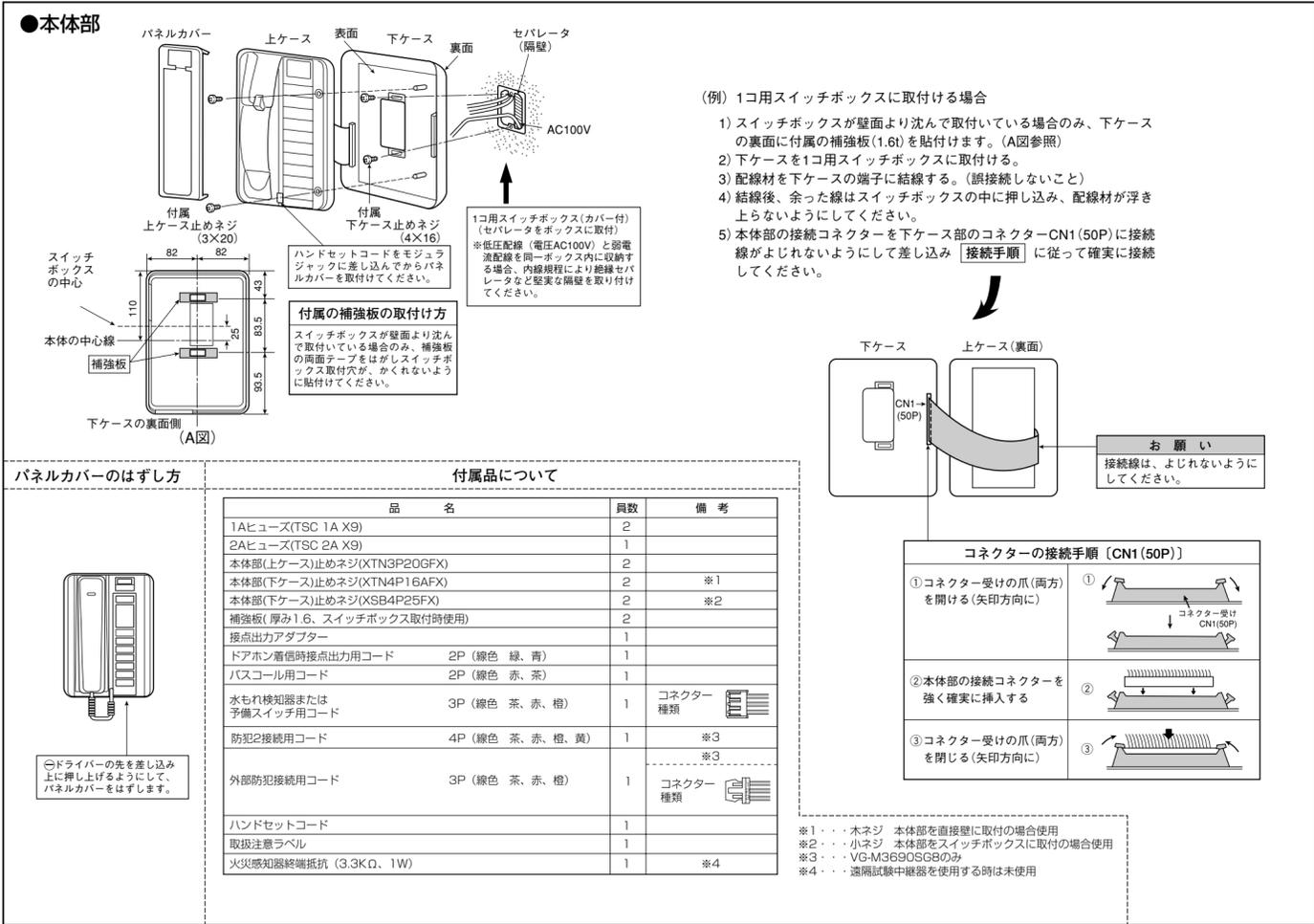


4 適応センサー一覧表

2002年4月現在

品名	品番または機能	メーカー	備考
火災	定温式 スポット型	遠隔試験機能付	ホーチキ(株) 消防予第220号対応
	差動式 スポット型	〃 〃	〃 〃
	光電式 スポット型	〃 〃	〃 〃
ガス	無電圧出力端子付 検知器	SH13827 無電圧出力タイプ SH5900	松下電工(株)製
	2段階有電圧出力端子付 検知器	ヘッド SH13837 有電圧出力タイプ ベース SH5900	松下電工(株)製
	3段階有電圧出力端子付 検知器	SH13437V SC-800C YS-800C YS-711C	松下電工(株)製 新コスモス(株)製 矢崎総業(株)製
	補助錠確認スイッチ	補助錠：U9DA-1 スイッチストライク：DA-C	美和ロック(株)製
	非常押ボタン	JEC-B-119K-P(埋込型) WN4500(埋込型)	神保電器(株)製 松下電工(株)製
	水もれ検知器	PS-1R(最大3台接続可能) PS-2(最大6台接続可能)	住友スリーエム(株)
遠隔試験中継器	CPQ-2	ホーチキ(株)	
住棟受信機	RQ: 「」 RP: 「」 HGO: 「」	〃 〃	

9 取付方法



5 許容配線距離

線種	配線数	端子名	0.9φ	1.2φ	許容抵抗ループ	備考	
本体 一各センサー および機器	遠隔試験中継器	8	ST, SJ, SL, SC, FV, C, KP, KPC	25m	50m	10Ω	
	ガス検知器	2	G1, G2	125m		10Ω	有電圧タイプは1個のみ 有電圧タイプと無電圧タイプの併用は不可
	トイレコール	2	TC1, TC2	250m		20Ω	
	※1 防犯スイッチ	2	B1, BB1, BM1	250m		100Ω	防犯スイッチの内部抵抗(約10/1個当り)含む
	補助音響装置(VL-862W)	2	BZ1, BZ2	125m		10Ω	耐熱電線 1個のみ
	バスコール	2	CN14(2P)コネクタより	250m		20Ω	本体に2Pコネクタ付属
予備	2	CN17(3P)コネクタより	250m		20Ω	本体に3Pコネクタ付属	
本体 ～戸外表示付 玄関子機	4	D1, D2, DL, DF	250m		20Ω	耐熱電線 取付ボックスは、大型又は中型四角アウトレットボックスH54深型	

※1・・・●防犯機能が実装している機種(本体パネルに防犯のボタンがある場合)のみ可能
 ※2・・・●許容抵抗値は(防犯の端子)として作動可能な許容抵抗を記載しています。
 ※2・・・〔防犯の端子〕に接続の防犯スイッチの内部抵抗(約10/個)に接続個数を換算し、さらに接続線のループ抵抗を加えた抵抗値がループ100Ω以下になるようにして下さい。
 ●防犯スイッチとして、防犯キースイッチ(EK-202、EK-203)は接続不可。

- お願い**
- ※1 防犯スイッチのOFF型を使用する場合は、下ケースのSW2を“有”側に設定して下さい。(出荷時設定は“無”側)
- ※2 予備スイッチ(CN17コネクタ端子)は、水もれ・連絡・呼出の2つのうち1つを下表のように選択して下さい。

施工設定スイッチ2番目	水もれ	連絡・呼出	施工設定スイッチについては、裏面の「[9]配線接続例」を参照願います。
警報音	左側(出荷時)	右側	
	ピコ、ピコ「水もれです」	ボーン、ボーン	